



PERE SOTO JAZZ WORKSHOP '26 作曲／即興

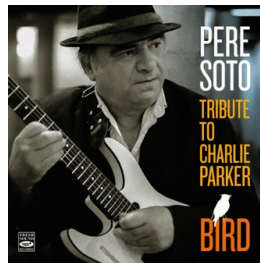
1週間の集中講座。1日4時間（理論と実践）。分析、トランスクリプション、ジャズ演奏家のための心理的リソースを用い、自己創造の視点から作曲と即興の技法を探ります。講師は国際的に活動するギタリスト／作曲家ペレ・ソト。

（楽器・学習段階を問わず参加できます）

近況・参照

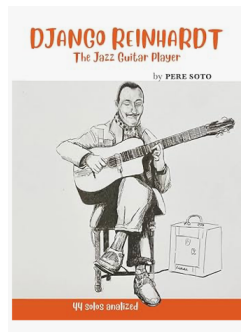
2026・Pere Soto

新作CD発表のためのカタルーニャ・ツアー（Fresh Sound Records）



Fresh Sound Records

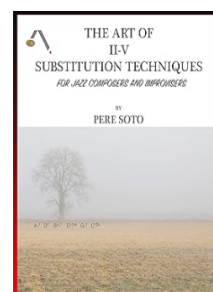
出版物・書籍



Piano & Orchestra



Amazon の書籍



講座プログラム ― 扱う内容

月曜～金曜

1時間目

ディスクと映像の試聴

2時間目

聴取内容の分析、音楽家への言及、考察と質疑、課題の提案。

3時間目

コンボ：その日のテーマに沿ったアンサンブル授業。

4時間目

講師とのデュオ／トリオ演奏と、そこから生じた概念についての対話。

スタイルと時代

月曜 ― ブルース、ディキシーランド

火曜 ― スウィング、ジプシージャズ

水曜 ― ブラジル音楽

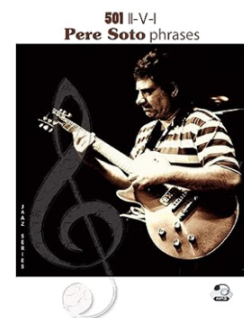
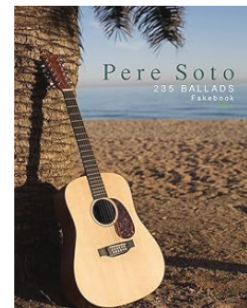
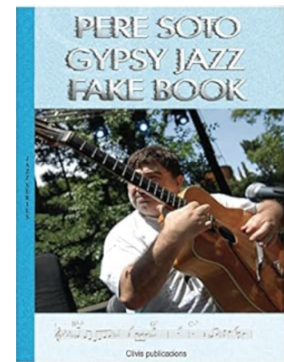
木曜 ― ビバップ

金曜 ― モダンジャズ

土曜 ―

現代作曲、フリージャズ、アヴァンギャルド、ヨーロッパ・インプロ、ノイズなど（夜にコンサート）

日曜 ― コンサート／午後のジャムセッション



学習法・理論分析・テクニック

1. ARPEGGIOS Vol. I (Theory): THE ARPEGGIOS FOR GUITAR

ギター全体の指板上でアルペジオを理論と可視化の両面から捉える、技術・概念の基盤となる一冊。

2. Going Deeper Giant Steps

ジョン・コルトレーン《Giant Steps》の複雑な和声対称と絶え間ない転調を分析し、即興の戦略を深める上級マニュアル。

3. Secrets On Altered Dominants

ジャズにおけるオルタード・ドミナントの緊張、解決、関連スケールを理論と実践の両面から解き明かす専門書。

4. Chord Melody for Guitar

ギターで旋律と和声を同時に奏でる技法を育てるための方法論的ガイド。

5. Django Reinhardt: The Jazz Guitar Player (ソロ44曲の分析)

ジプシージャズの巨匠ジャンゴ・ラインハルトのフレージングを、採譜と技術・様式の両面から深く分析した研究。

6. Expanding Fingering Techniques (Vol. 1) — Guitar Series

運指の可能性、効率、指板上の可視化を広げるための技術論。

7. The Art of II–V Substitution Techniques for Jazz Composers and Improvisers

作曲家と即興奏者のための、高度な和声資源と置換技法の専門マニュアル。

8. 250 Pere Soto Phrases Over V7, maj7, m7, dim7, mØ7, 7sus4

各コード種の上で即興するための、250の線的フレーズと旋律アイデアを収めた実践ノート。

作曲コレクション

9. Pere Soto Real Book (Vol. I) (Vol. II)

オリジナルのジャズ作品を、クラシックなリードシート形式（旋律とコード）でまとめた編纂。

10. Pere Soto Gypsy Jazz Fake Book (Vol. I) (Vol. II)

長年にわたって書かれたマヌーシュ・ジャズの根幹と構造を集めた必須スコア集。

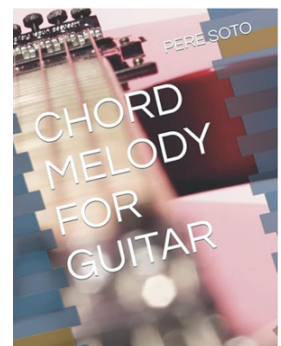
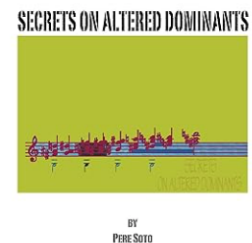
11. Jazz Blues Structures

モダンジャズにおけるブルースとその置換を理解するための、進行・構造・展開の実践マニュアル。

現代作曲の論考

14. ELEMENT X ISOTOFÒNIC (セリー技法による作曲法)

450頁を超える理論書。オペラ《Joeri》のために自ら開発したセリーの作曲技法を提示する。



Pere Soto

歴史的ギタリスト、作曲家、プロデューサー

連絡先: peresoto@peresoto.com | 951 298 1454 | www.peresoto.com

拠点: バルセロナ（スペイン）／オアハカ（メキシコ）

プロジェクト費用

ペレ・ソト謝金: 25,000メキシコペソ + 旅費（オアハカ発の航空運賃）

プロフィール

40年以上にわたり国際的に活動するジャズミュージシャン、作曲家、プロデューサー、ギタリスト。独学で学び、専門文献（書籍 Uncommon Sound

など）ではヨーロッパを代表する左利きギタリストの一人として言及される。教育では物語性、感情的な対話、人間の話し言葉の質を即興の中心に置き、純粋に技術的・「垂直的」なアカデミズムから離れ、巨匠たち（ジャンゴ・ラインハルト、ウェス・モンゴメリー、チャーリー・パーカー）のフレージングの本質を取り戻す。ジャズの伝統と前衛的革新を組み合わせ、現在は音楽とテクノロジー（倫理的AI）の交差を研究している。

本講座の専門領域

- 物語的即興: 旋律的語り、呼びかけと応答、ジャズ・ソロにおける沈黙と修辞の使い方。
- 作曲と編曲: ジャズ曲、室内楽、大規模作品のための創作ツール（登録作品1,300点以上）。
- 応用テクノロジー: カタログ管理、高度な浄書（Sibelius / NotePerformer）、録音スタジオでの制作。

芸術・職業上の軌跡

- リーダーおよびサイドマン（40年以上）：
国際的なフェスティバルでのツアー、録音、公演（テラサ・ジャズ・フェスティバル、バルセロナの伝説的クラブ Jamboree など）。
- 近作: アルバム Tribute to Charlie Parker · BIRD（2026、Fresh Sound Records）。米国・日本・欧州で国際流通。
- クラシック／交響作品: 室内楽と大規模作品。ピアノ協奏曲《Bobby Fischer》（Clivis Publicacions 刊）を含む。
- 高水準の協働: Jordi Pujol（Fresh Sound）、Evan Tate、Joel Thome の Artists for Peace（Thome はフランク・ザッパと活動）など。

教育観と指導哲学

方針:

現代ジャズ教育の硬い型をほどき、純粋な音楽性へ戻ること。チャーリー・パーカーらの遺産とクラシックの伝統を土台に、学習者が楽器を通して「話す」こと、本物の自分の声を見つけることを教える。